

新体育館整備運営事業の進捗状況について

1. 事業スケジュール

- | | |
|-----------------|---------------|
| ・令和3年7月～12月 | 基本設計 |
| ・令和4年1月～7月 | 実施設計・各種申請手続き |
| ・令和4年8月～令和5年12月 | 建設工事(16か月) |
| ・令和6年1月～3月 | 開業準備 |
| ・令和6年4月 | 開館(供用開始) |
| ・～令和21年3月31日 | 維持管理・運営(15年間) |

2. 各種説明会等開催概要

新体育館をより良いものとするため、関係団体の皆さまに新体育館の提案概要について説明を行い、ご意見を伺っています。

(1) 競技関係団体

主にコートレイアウトや備品についてご意見を伺っています。

- 7月28日 出雲市体育協会加盟団体説明会
- 10月21日 出雲商業高校校長説明(島根県高等学校体育連盟副会長〔出雲地区代表〕)
- 11月8日 第3中学校校長説明(出雲市中学校体育連盟会長)
- 11月12日～ 高体連・中体連屋内競技専門部長説明(事業概要)
11月22日

(2) 景観関係団体

新体育館建設地が「島根県立大学出雲キャンパス周辺景観形成地域」にあることから、新体育館の景観についてご意見を伺いました。

- 7月22日 鳶巣・川跡地区説明会
- 7月29日 出雲市景観審議会

(主な意見)

- ・屋根が黒く全体的に重たく暗い感じがする
- ・県立大学の色彩も考慮し、周囲と調和する色の選定をお願いしたい
- ・駐車場が広いため、もっと植栽があっても良い 等

(3) その他関係団体

- 7月30日 島根県立大学説明会（事業概要）
- 〃 北部活性化推進協議会説明会（事業概要）
- 11月24日 出雲市身障者福祉協会説明（事業概要）

3. 関連工事等の実施状況

(1) 造成工事

資料 1

① 工事概要

- ・ 現在、市が仮造成工事実施中（工期：令和3年2月～令和4年3月）です。
- ・ 造成土は山陰道建設発生土を利用しています。
（搬入予定）47,000 m³ （搬入済）35,300 m³ （進捗率）75%
※この数値は、令和3年11月末時点のものです。
- ・ 市が行う造成高は、敷地外周を10mあけ、建物が建つ北側が標高7.3m・駐車場となる南側が5.5mです。
※現地の最大浸水深は標高7.5mのため、建物が建つ敷地北側の最終的な標高は、SPCにおいて7.6mを確保します。
- ・ 最終的な仕上げは、建物・敷地全体を一体的にデザインし、SPCにおいて行います。

② 契約金額

71,500,000円

※ダンプのタイヤ洗浄施設の設置等の追加により、今後変更契約を締結します。

③ 工事期間

令和3年2月11日～令和4年3月9日

④ 事業者

出雲市枝大津町2-7 大福工業株式会社

(2) 農業集落排水

- ・ 初期投資及び維持管理費用を考慮し、新体育館の汚水については農業集落排水に流す考えです。
- ・ 農業集落排水に接続するにあたり、排水管が島根県立大学南側市道（鳶巣1号線）まで来ているため、新体育館まで敷設する必要があります。
- ・ 処理場までの間にあるポンプ2基の内、1基について取り換える必要があります。
- ・ 令和4年度に設計、令和5年度に工事を実施予定です。

(3) 新体育館整備運営事業に係る設計・建設モニタリング支援業務

①業務概要

S P Cが行った業務内容が市の求める要求水準を満たしているか監視を行うものです。

従来手法の工事監理業務にあたります。

②契約金額

13,200,000円

③業務期間

令和3年7月10日～令和6年3月29日

④受託者

松江市末次本町46

パシフィックコンサルタンツ株式会社 山陰事務所

(4) 新体育館整備運営事業に係る直接協定交渉支援業務

①業務概要

新体育館はP F I手法であり、S P Cが設計・建設に係る市の一般財源部分を金融機関から借入を行うため、この金融機関（山陰合同銀行・島根中央信用金庫）と市が協定を締結するにあたり必要となる支援を行うものです。
なお、今年12月に協定を締結する予定です。

【直接協定とは】

S P Cにおいて事業の実施が困難となった場合等に、市によるP F I事業契約の解除権行使を金融機関が一定期間留保することを求め、S P Cに対し金融機関の一定の介入を可能とするための協定です。

■市における協定の必要性は、

- ①公共サービスの安定性、継続性の確保
- ②債権保全を目的とする金融機関による強制的資金回収、資産処分による公共サービスの停止リスク回避
- ③金融機関の積極的な事業介入による事業再建

■金融機関における協定の必要性は、

- ①資金回収の大前提となる事業継続の確保
- ②公共側の一方的事業破棄リスクの回避
- ③解除事由発生の場合、契約解除前の金融機関による事業再構築機会の確保

②契約金額

5,489,000円

③契約期間

令和3年8月4日～令和4年3月31日

④受託者

松江市末次本町46

パシフィックコンサルタンツ株式会社 山陰事務所

4. 参 考

○提案時点の施設概要

諸室	階			面積 (m ²)	備 考
	1	2	3		
メインアリーナ	●			2,035.50	50.3m×40.2m
〃 (観客席)		●		599.80	(固定)1,004席 (車椅子)20席
サブアリーナ	●			1,253.10	40.4m×30.2m
〃 (観覧スペース)		●		61.20	
多目的室	●			296.80	3分割可(内1/3はトレーニングジム)
会議室	●			201.40	4分割可
放送室	●			42.10	
医務室	●			28.90	
授乳室	●			24.20	
キッズルーム	●			23.70	
ランニングコース		●		563.30	
更衣室・ロッカー・シャワー室	●			245.00	
休憩・物販コーナー	●			106.00	
エントランスホール・ロビー	●			111.10	
風除室	●			60.50	
ホワイエ		●		139.60	
廊下	●	●		1,067.40	
展望ラウンジ		●		84.50	
展望デッキ (屋外)		●		95.80	
器具庫	●			388.80	
倉庫	●			30.20	
給湯室	●			4.80	
防災備蓄倉庫	●			95.90	
選挙物品保管庫	●			100.60	
事務室	●			70.90	
清掃員控室	●			22.60	
機械室・電気室	●		●	974.50	
トイレ (一般)	●	●		396.50	
〃 (多目的)	●	●		39.20	
【合 計】				9,163.90	

【その他施設】

○駐車場	10,392.00	(一般)411台 (身障者)5台 (バス)10台
○駐輪場	226.00	(自転車・バイク)132台
○緑地・憩いの場	2,043.00	

新体育館敷地造成工事（現況写真）

【写真⑤】



【写真④】 ※工事車両出入口



【写真③】



【写真②】



【写真①】



【写真⑥】



【写真⑦】



※工事車両出入口（タイヤ洗浄機）

【写真⑧】

